

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 3 月 1 日 (2007.3.1)

【公表番号】特表 2006-516755 (P2006-516755A)
 【公表日】平成 18 年 7 月 6 日 (2006.7.6)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-026
 【出願番号】特願 2006-502513 (P2006-502513)
 【国際特許分類】

G 0 9 F 9/37 (2006.01)

G 0 2 F 1/17 (2006.01)

【F I】

G 0 9 F 9/37 Z

G 0 2 F 1/17

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 1 月 11 日 (2007.1.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ピクチャエレメントを有する、視野側面を持つディスプレイデバイスであって、
 前記ピクチャエレメントは、前記視野側面に面する透明の第 1 支持板と第 2 支持板との間にあるスペース内に相互に非混和性である少なくとも 1 つの第 1 流体と第 2 流体とを有し、

該第 2 流体は導電性又は極性があり、

当該デバイスは前記第 1 支持板と第 2 支持板との間に中間基板を有し、

前記中間基板は前記第 1 支持板側に反射面を有し、かつ前記中間基板の両側にあるスペース間に少なくとも 1 つの通路を備え、

当該デバイスは前記通路を介して前記第 1 流体の流れを導入する電極を有し、

前記電極は前記第 2 支持板の上に配置されている、

ことを特徴とするディスプレイデバイス。

【請求項 2】

当該デバイスは、前記中間基板と前記第 1 支持板との間に少なくとも 1 つの更なる透明基板を有し、該更なる透明基板の両側にあるスペースと前記中間基板及び前記第 2 支持板の間にあるスペースとの間に少なくとも 1 つの通路を有する、

ことを特徴とする請求項 1 に記載のディスプレイデバイス。

【請求項 3】

当該デバイスは、前記中間基板と前記第 1 支持板との間に 3 つのスペースを規定する 2 つの更なる透明基板を有し、前記 3 つのスペースのそれぞれと前記中間基板及び前記第 2 支持板の間にあるスペースとの間に少なくとも 1 つの通路を有する、

ことを特徴とする請求項 1 に記載のディスプレイデバイス。

【請求項 4】

前記更なる透明基板の両側にある相互に分離したスペースと、前記中間基板及び前記第 2 支持板の間にある相互に対応するスペースとが、異なるカラーの第 1 流体を有することを特徴とする請求項 2 または 3 に記載のディスプレイデバイス。